

# 発達支援 コーチ

# 会員募集!

発達支援初級コーチ  
講座修了者すべての方に  
ご加入いただけます。

一般社団法人ここからだは、講座ご受講後も受講生の皆様と共に、学びを深め、ご自身やお子様の発達に尽力されている皆さまと共に未来を紡いでいきたいと考えております。  
この会員制度は、発達支援コーチの思いにご賛同頂き、これからも協会とのつながりを大切に、学びを深めたいと思っておられる方に是非、入会していただきたい制度です。会員は付与されたパスワードで、ホームページの会員専用ページにログインでき、情報にアクセスできます。

## 会員特典

- I 動画**  
テキストに掲載されているエクササイズや新しい統合遊び®などの動画をご覧になることができます。
- II メルマガ配信** [毎月1日に配信(4月のみ更新手続き後に配信いたします)]  
発達支援コーチの内容をより深くご理解いただくための情報や、生活のなかで子供たちに、どんな風に生かしたらいいかなど、参考にしていただける内容のメルマガを配信いたします。
- III 統合遊び®グッズ販売**  
お手玉ヨーヨーやお手玉など、発達に使えるグッズを購入していただくことができます。

## 会員資格

初級講座修了者以上 **年会費** 4,800円  
※4月1日から翌年3月末までを1期としております。

## ご加入方法

- I 発達支援コーチの認定を受けていない初級講座修了者の皆様  
同封の発達支援会員申込書(2018年)にて会員登録手続きができます。
- II 発達支援コーチもしくはトレーナーの認定を受けている方  
同封の発達支援コーチ資格更新申請書(2018年)にて会員登録手続きができます。  
★5月以降の途中入会の際は、事務局 desk@coco-karada.jp にメールにて申込書をご請求ください。  
表題「入会申込書の送付依頼」  
本文「1. お名前」「2. 郵便番号・ご住所」「3. お電話番号」「4. メールアドレス」以上の4点をご記入ください。お申込み書をご郵送致します。  
※途中入会される場合は月額400円での計算になります。

## 発達支援コーチ資格更新手続きについて

発達支援コーチ(初級・中級・上級・トレーナー)の方には  
①発達支援コーチ 資格更新申請書(2018年)  
②2018年度発達支援コーチトレーナー倫理綱領 の2部を同封しております。  
平成30年3月31日(土)(消印有効)までに  
〒252-1199 綾瀬郵便局留 一般社団法人ここからだ 玉木智恵子 まで、  
郵送にて更新手続きをお願いします。手続きが済んだ方から認定証・  
パスワード等の発送を行います。  
※更新の方にはお手玉ヨーヨーを同封いたします。統合遊び®の際にご利用ください。

**注意** いかなる場合でも発達支援コーチの資格なしに『有償での原始反射統合セッション』『原始反射についての講座開催』『統合遊び®の会開催』『職場や周囲の人への研修』等はできません。行う場合には必ず資格取得が必要です。

### ◆発達支援コーチの講座再受講のご案内

講座は受講したけれど、コーチの資格はまだ取得していない方  
受講後、時間が経ってしまったので復習したい方、発達支援コーチの再受講をしてみませんか?  
『発達支援コーチ』のホームページ <https://www.coco-karada.jp/> で詳しくご案内しています。

# 重要なお知らせ

こことからの発達・学習支援  
一般社団法人ここからだ



[発行]  
一般社団法人ここからだ  
岡山市北区原 286 番地 7

[お問合せ]  
desk@coco-karada.jp

# ここからだ通信 2018.MAR

## 発達支援 コーチの あり方

一般社団法人ここからだ 代表理事 楠本 敦子

一人一人の特性を活かしあう社会を目指してスタートしたここからだも、今年の7月から6年目に入ります。  
これまで約2,700人の方が初級講座をご受講くださり、430名(平成30年1月現在)の発達支援コーチが誕生しました。6年目に向けて、発達支援コーチのこれからのあり方について一緒に考えてみたいと思います。

## 遊びで発達

### 1 遊びのスタートには、 ぬくもりで包む大人が必要

(発達支援コーチ自体が安心安全な場所になる)

不安や恐怖を感じた際に、あたたかい眼差し、優しく包む声、肌で感じるぬくもりで子供は安心を取り戻します。周囲とのつながりを持つことができるようになっていきます。外の世界と自分を遮断する恐怖麻痺反射の統合には、人のぬくもりは欠かせません。

### 2 温かく見守られる環境の中で、 子ども達は自由に遊び発達していく

発達をしている子供達はその都度その都度好きなことが変わります。そしてその時にどう動きたいかも変わります。同じ風船遊びでも、足でける子もいれば手でトントンする子もいます。膨らませて飛ばすことを繰り返す子もいるのです。動きたいように自分のからだを動かせる時、子ども達は夢中な時間を過ごします。そして、夢中な遊びの体験は子供達を発達させていくのです。

## ゆっくり 大きく発達

すぐに情報が手に入るようになり、集団心理、群集心理の支配を受けるようになりました。最近は「すぐに成果があがります」「一瞬で変わります」このようなスピードを売りにしたテクニックや方法に、心が惑わされたり、不安を煽られたりしている傾向があります。個人の主体性や個性が奪われてしまい、子どものペースではなく、大人のペースでせかされながら流されている子供達もいます。

スピード重視で過程や順番を省いてもよいものもあるかもしれませんが、人の発達にはそれは当てはまらないのです。近道は一時的にはうまくいくように感じる場合もありますが、大切な発達の過程(身体だけではなく、経験・体験からつなげる心の発達)を飛ばしてしまうため、長期的な視点に立った時に、うまくいかない。そして、一般的な近道のテクニックを与えることで、'自立=倫理観に基づいて成長していく'チャンスも奪ってしまうことを、私たちは忘れてはならないと思っています。

## 子どもの夢を育てる大人

子どもが夢を語った時に「出来ない理由を探して夢を閉ざす」のではなく、「100%いいね〜で受け止める心」で、「どうしたらできるようになるかなあ〜(^^)」や、「その夢はどんないいことにつながるかな(^^)」と、夢と一緒に考える時間を持ちましょう。子どもの夢と可能性は無限です!

こことからの発達・学習支援  
一般社団法人ここからだ

